



バウンドテニス

会場地 : たつの市 (旧 ^{しんぐう}新宮町)

競技紹介

バウンドテニスは、1980年に考案された“いつでも”“どこでも”“だれでも”楽しめる生涯スポーツです。基本的にはテニスと同じルールですが、テニスコートの6分の1のスペースで行うテニスの“ミニ版”というべきスポーツです。

硬式テニスよりはるかになじみやすく、子どもから高齢者まで気軽に始めることができます。しかも技術的に非常に奥行きが深いので、硬式テニスのリードアップスポーツとして注目される一方、初心者から熟練者まで、楽しくプレーができることから、全国各地で愛好されています。

競技方法



競技種別は団体ダブルス戦（男子ダブルス・女子ダブルス・混合ダブルス）とし、競技規則は平成18年度日本バウンドテニス協会制定の競技規則を準用します。

基本的にはテニスと同じルールです。

コートは幅3m・長さ10mの長方形で中央に50cmのネットを張ります。

ゲームは4ポイントの先取をもって勝ちとします。ただし、双方のチームが3ポイントずつ得た場合はジュースとなり、ジュース後は2ポイント続けて得た方が勝ちとなります。

試合は7ゲームマッチで、4ゲーム先取した方が勝ちとなります。

サービスは1球、腰の高さより下で打ち、1ポイント目は必ず右対角線に行います。ネットインはやり直します。

サーバーは必ずサイドラインとセンターラインの仮想延長線の間でベースラインの後方から両足を地面につけてサービスしなければいけません。

全てのプレイヤーはサーバーのラケットにボールが接する以前にコート内に入ってはいけません。

サービスのレシーブはワンバウンド後、ラリーはノーバウンドでもOKです。

ダブルスは4人が交互にボールを打たなければなりません。

ボレーは4打目からできます。
サービスは1ゲーム(4ポイント先取)ごとに交互に行います。
チェンジコートは奇数ゲーム終了ごとに行います。

競技場の概要

【会 場】

たつの市立新宮スポーツセンター

兵庫県西播磨地方のほぼ中央に位置し、水清く緑豊かな町であるたつの市新宮町の体育館です。当体育館は、JR姫新線播磨新宮駅より、北へ徒歩10分の場所にあり、国の史跡指定を受けた新宮宮内遺跡に隣接した落ち着いた環境の中にあります。施設内は1,525㎡の競技場やトレーニング室を備え、たつの市新宮町におけるスポーツ活動の拠点として幅広市民に活用されています。



たつの市立新宮スポーツセンター外観



左の写真は、たつの市新宮町で毎年実施しているバウンドテニス大会の風景です。テニスコートの6分の1のスペースで行うテニスの“ミニ版”というべきスポーツです。